

47期生校外研修

関西学院大学訪問・神戸北野町散策

5月27日（金）に、47期生国際文化科161名が神戸方面に校外研修に行ってきました。雨が心配されていましたが、生徒たちのパワーで快晴となり、暑い中楽しい一日を過ごしました。

午前、関西学院大学を訪問し、現役の大学生から大学の概要や今の生活について詳しく教えていただきました。講義の後は、20人ずつのグループで大学キャンパス内の様々なところを見学しました。図書館が地下も含め5階建てになっており、大学の規模の大きさに、生徒たちは目をキラキラさせていました。大学を出発し、午後は班別研修で神戸の北野町を散策しました。北野異人館や南京町に行き、外国のことを体験したり、美味しいものを食べたりしました。

この校外研修で、「関学に行きたいと思うようになった」という声も少し聞くようになり、楽しただけで終わらず、生徒が将来について考える一つのきっかけになったのではないかと思います。また、2年生は、11月にスタディツアーがあります。その際は、学年全体・クラス・班など様々なメンバーや人数で行動します。団体行動で周りに迷惑をかけるようにする練習にもなり、楽しく有意義な校外研修となりました。



以下、生徒の感想抜粋。

- ・大学は楽しそうだった。いろいろ調べて、行きたい大学を決めて勉強頑張ろうと思った。
- ・日本語だけではなく、中国語など他の国の言葉がいっぱい聞こえてきた。日本にいるのに、日本じゃないみたいですごく新鮮だった。
- ・南京町では、様々なお店で懸命に店の商品をアピールしていた。南京町に活気があり、人がたくさん来る理由がわかった気がする。